

第14回日本血液学会関東甲信越地方会 幹事会議事録

日時：2022年3月19日（土）15:10-16:10

会場：第16回関東甲信越地方会会場（東京ガーデンパレス 平安）および
オンライン会議システム

出席者：（会場）千葉 滋（代表）、白杵 憲祐（副代表）、田中 淳司（第16回会長）、
伊豆津 宏二、黒川 峰夫、鈴木 隆浩、高山 信之、田村 秀人、中島 秀明、
中牧 剛、萩原 政夫
（オンライン）青墳 信之、石田 文宏、片岡 圭亮、加藤 元博、川田 浩志、
神田 善伸、木村 文彦、桐戸 敬太、熊谷 隆志、黒田 裕行、小松 則夫、
酒井 リカ、塚田 恵美子、瀧澤 淳、塚崎 邦弘、塚本 憲史、富田 直人、
中沢 洋三、中世古 知昭、南谷 泰仁、野口 雅章、長谷川 雄一、八田 善弘、
半田 寛、藤澤 信、藤原 慎一郎、松田 晃、三谷 絹子、森 毅彦、
矢野 真吾、山口 博樹、土岐 典子（監事）、長谷川 大輔（監事）
（以上幹事42名、監事2名；幹事会は成立）

欠席者：新井 文子、石田 禎夫、犬飼 岳史、康 勝好、後藤 明彦、谷口 修一、
辻村 秀樹、永井 孝一、南 陽介、矢野 尊啓

陪席：伊藤 あすか（事務支局）、大平 史織（新事務支局）

議事：

1) 幹事名簿確認

会則では幹事は幹事会にの3年間で2回以上の出席が必要とされているが、
2020年は開催することができなかつたため、2019年から4年間で3回以上で
カウントすることとする。

2) 前回議事録確認

すでに地方会ホームページ掲載中の議事録を参考資料として配布、確認し
た。

3) 第15回地方会（2021.7）について

中島会長より収支決算が報告された。予備費約80万円は地方会会計に繰り入
れる。

4) 第16回地方会（2022.3）について

田中会長よりオンラインを含め約400名が参加している旨報告があった。収支
予算案が報告された。

5) 第17回地方会（2022.7）開催準備状況について

神田会長より千代田区の一橋講堂を会場とし、ハイブリッド開催での準備を
していること、また、一般演題は52演題の登録があった旨報告がなされた。

- 6) 第18回地方会会長（2023.3）について
運営委員会の審議の結果として、黒川峰夫先生（東京大学）が候補として提案され、承認された。
また、千葉代表より第19回（2023年7月）会長は桐戸敬太先生（山梨大学）が前回承認されていたことが改めて報告された。
- 7) 第4回若手教育セミナーについて
中島企画委員長より報告がなされた。桐戸先生が副企画委員長として、また、臼杵先生、高山先生に企画に参画いただいている。
参加人数は定員50名としてセミナー後半でグループワークを企画、また、共催の講演はノバルティスファーマ株式会社に内定していること、さらに、ジュニア、シニアの血液内科の先生を会員より推薦いただき、ご自身の経験を語るフリートークを企画している旨報告がなされた。
- 8) 臨床研究支援について
座長の加藤元博委員（東京大学）よりワーキンググループでの進捗状況の報告がなされた。2022年中に規約案を作成する予定である。
- 9) 新幹事補充について
83回学術集会時、任期満了の3名の先生方（小松則夫先生、永井孝一先生、矢野尊啓先生）については本日付で幹事会にて任期満了を承認された。併せて小松先生の名誉会員就任も承認された。3名の先生には通知を送付し、永井先生、矢野先生には名誉会員就任を打診する。
上記3名の先生を除き4月1日現在数を確認ののち、補充を検討することとなった。
- 10) 2020年度会計監査
2020年度の会計監査につき土岐監事、長谷川監事により監査報告がなされた。また、2020年度の年間収支と、その後の会計収支について、本年度の事務支局の請求の最終見積が確認された。
- 11) 地方会事務委任に関する件
運営委員会による検討の結果、2022年4月1日からの事務支局業務の委託先はマーカーネット株式会社（担当：大平史織）に変更されることが報告され、承認された。すでに準備進行中の第4回教育セミナーと第17回地方会の準備業務、事後処理業務と当日運営業務については、引き続き（株）グラフティにて担当することとなった。

以上